XTRONS®

D302Y

取り扱い説明書

ご使用前に、必ずこの取扱説明書をお読みください
お読みになった後も、大切に保管してください。

使用注意

■安全について

安全にお使いいただくために

1. 本製品は、12V電源に対応しています。バスなど24V大型車両に 取り 付けないようご注意く ださい。
2. 運転手の視界、操縦を妨げる場所に取り付けないようご注意く ださい。
3. 事故が発生するおそれがありますので、走行中に運転手は機器の操作、映像の視聴などを行わないようご注意ください。操作するときは停車してから行ってください。
4. 製品を取り付けるときは、湿気が強い場所は避けてください。ショート、出火などが発生するおそれがあります。
5. 附属電源ケーブルのヒューズは交換しないで下さい。適合しない規格のヒューズを使用した場合、発火するおそれがあります。
6. 音声、映像が表示されないとき、水に濡れたとき、異物が混入したとき、煙、焦げ臭い匂いが発生したときは、使用を停止し、当社または販売店にご連絡ください。
7. ラジオ、音楽などを楽しむときは、運転の妨げにならないよう適宜な音量を保ってください。

■ 注意事項

1. 本製品のフロントパネルは、ボタン操作で電動開閉します。手で無理に開閉しようとすると破損するおそれがありますので、ご注意下さい。
2. 製品のフロントパネル及び液晶表示部が汚れたときは、柔らかい布に中性洗剤を含ませて拭いてください。傷跡が残るおそれがありますので、硬い布と揮発性洗剤は使用しないでください。
3. 本製品のフロントパネルは、半自動で開閉できる構造になっています。手で無理に開閉し ますと損傷するおそれがありますので、ご注意ください。
4. 損傷するおそれがありますので、硬い物品が液晶モニターと接触しないよう ご注意く ださい。
5. 本製品は精密機器ですので、お客様が自ら分解、修理を行わないようご 注意く ださい。 修理が必要なときは販売店または当社にご連絡ください。
6. 部品が損傷するおそれ がありますので、強い衝撃を与えないようご注意ください。
7. 車内が過度に高温または低温になっているときに、本製品を使用しますと 思わぬ誤作動が発生する場合はあります。温度を調節してからお使いください。
8. 寒い季節に自動車のエアコンを使用しますと、機 器内部に水滴が発生し てモニタ ーなど が曇ることがあります。気温が上昇しますと消えますので、それまではDVDなどのディスクが正しく再生できない可能性があり ます。時間が経過してもディスクが再生できない場合は、販売店または当社にご連絡ください。
9. 内部機構が損傷するおそれがありますので、変形しているディスクは使用しないでください。

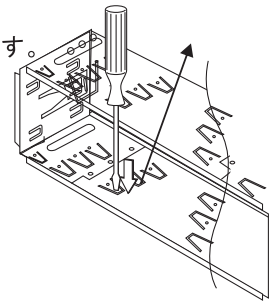
取り付け方法

取り付け

本製品を取り付ける前に、あらかじめスピーカーなどの周辺機器に接続して、動作確認を行ってください。

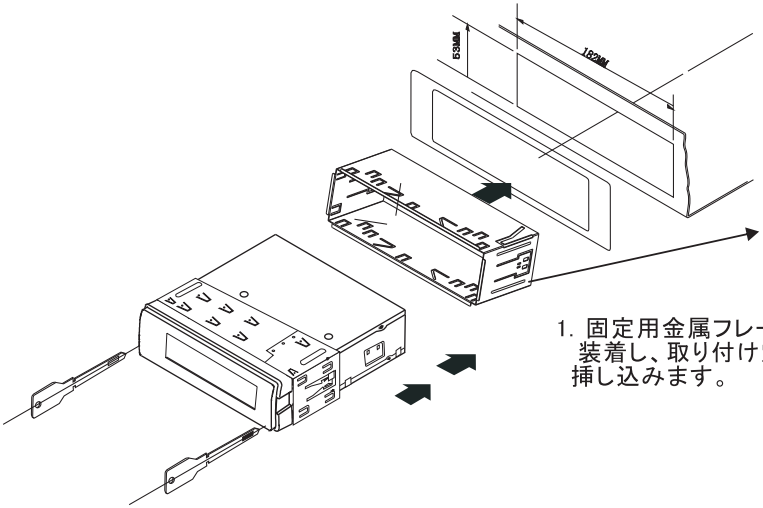
製品の取り付け

1. 固定用金属フレームを本体に装着します。
2. フレームの爪を曲げて、本体に固定します。
3. 本体を車内の取り付け穴に入れます。



製品の取り外し

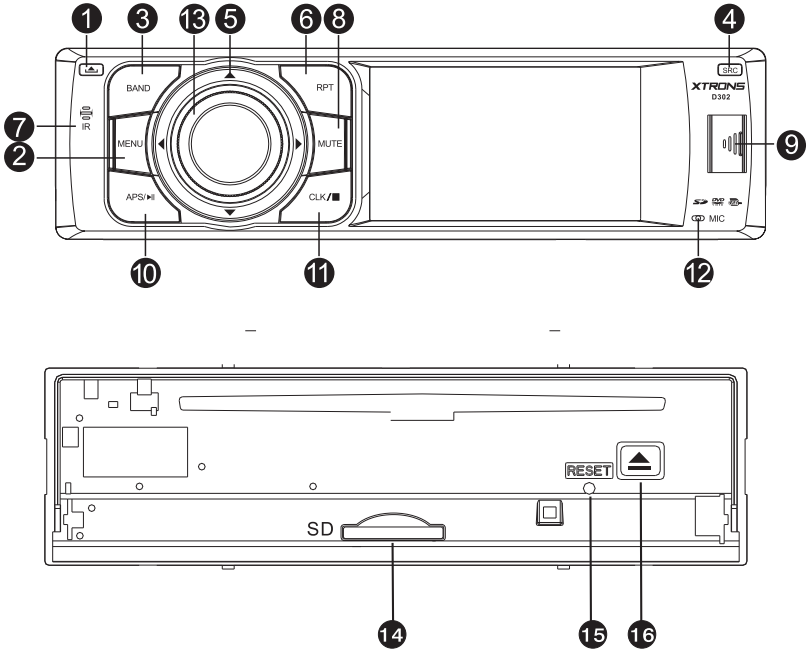
1. 付属の2枚の鍵を本体両側の隙間に挿し込みます。
2. 鍵で爪を押し上げてから、本体をひっぱり出します。



1. 固定用金属フレームを装着し、取り付け穴に挿し込みます。

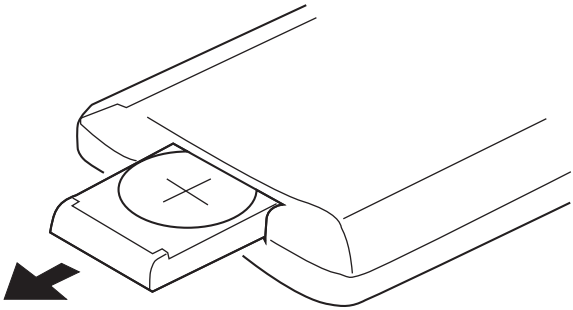
3. 付属の2枚の鍵を使用して取り外します。

機能説明



1. ▲:フロントパネルの取外し
2. MENU:設定メニューの表示
3. BAND:AM/FMの切換え
4. SOURCE:モードの切換え
5. 方向:上下左右の項目移動
6. RPT:リピートモート切換
7. 内蔵マイク
8. MUTEボタン:消音
9. USB端子
10. APS/ :ラジオの自動サーチ/再生・一時停止
11. CLK/■:時計調節/停止
12. Mic
13. 音量調節
14. SDカードスロット
15. RESET:製品を初期状態に戻します
16. ▲:ディスクの取り出し

電池の取り付けと切り替え



リモコンに関する注意事項

（1）リモコンを使用するときは、機器本体パネルの受信部に向けてください。

（2）長期間使用しないときは、電池をリモコンから取出して保管してください。

（3）正常に動作できないおそれがありますので、高温、直射日光があたる環境に置かないようご注意ください。

（4）電池の寿命はおよそ6ヶ月です。定期的に交換してください。

（5）電池は、「CR-2025」リチウム電池を使用しています。

（6）電池の充電、分解、加熱等の行為および、他の金属と一緒に保管することは危険ですので、おやめください。

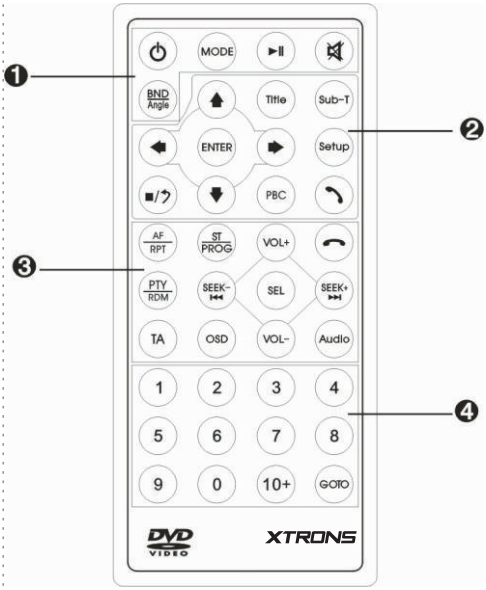
（7）電池を交換するときは、電池カバーの図を参照して、「＋極」「－極」を正しく合わせてください

（8）幼児の手が届く場所にリモコンを置かないようご注意ください。

リモコンの使い方

■ ボタン図及び機能説明

各部の名前及び機能



①

[⏻]: 電源ON/OFF
[MODE]: モード切替
[⏯]:再生/一時停止
[🔇]:消音
[BND/Angle]: ラジオバンド切換
/視点角度選択

②

[▲▼◄►]: 上下左右方向ボタン
[Title]: メニュータイトル
[Sub-T]: 言語切り替え
[Setup]:メニュー設定
[PBC]: 再生機能
[↩]:電話を取る
[■/↩]:ストップ/戻す

③

[AF/RPT]:オートサーチ/繰り返し再生
[ST/PROG]:ステレオ切り替え/プログラム
[VOL+]: 音量を上げる
[VOL-]: 音量ダウン
[↪]: 電話を切る
[PTY/RDM]:番組タイプ/ランダム再生
[SEEK+/⏭]:順方向検索/早送り
[SEEK-/⏮]:逆方向検索/巻戻し
[SEL]:確認する
[OSD]: ディスプレー
[TA]: 交通情報放送
[Audio]:チャンネル切り替え

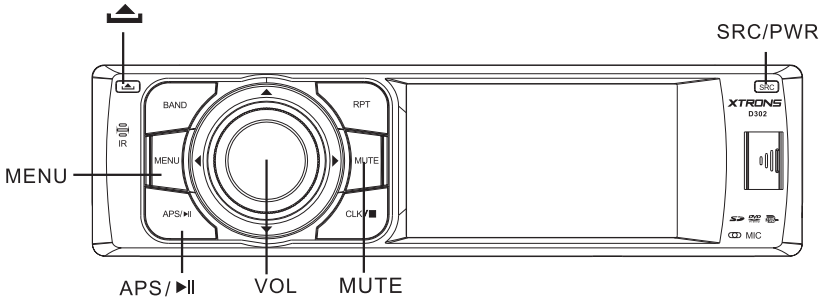
④

[0-9]: 数字ボタン
[GOTO]:GOTOサーチ

注意

●RDS機能が搭載していない機種は、「AF」「TA」「PTY」はは動作しません
●CDチェンジャーが搭載していない機種は、「DI-」「DI＋」は動作しません。

基本的な操作



CLK/■」

CLK:ラジオモードのときに押しますと時刻を表示します。(時刻の設定方法は12ページのシステム設定をご確認ください)

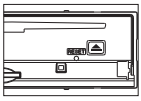
■:CD、DVDなどを再生しているときに押しますと再生が一時停止します。再度押すと完全に停止します。

ご注意:機種によってこのボタンはありません。

ディスクの取り出し

フロントパネルを開き、▲を押すとディスクを取り出すことができます。

排出されたディスクをそのままにしていると、10秒後にまた機器に挿入されます。



「APS/ 」:CD、DVDの再生/一時停止

備考: 「VOLUME」でも「再生」できます。

MUTE:

このボタンを押すと音声が出なくなります。再度押しますと解除されます。

ご注意:機種によってこのボタンはありません。

SOUCE:

電源のON/OFF(長押し)

電源ONのときに短く押すと、下記の順番でモードを切換えできます。

ラジオ→DVD→USB→SD→AUX→ラジオ

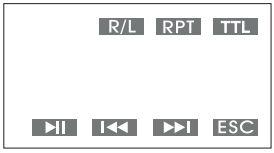
音量

音量増:時計回りに「VOLUME」回します

音量減:反時計回りに「VOLUME」回します

基本的な操作

基本操作

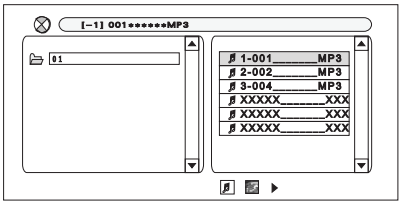


CD、DVDなどを挿入しますと、液晶モニターに
下記の画面が表示されます。
ご注意：タッチパネルが搭載されていない機種は表示しません。
ご注意：CD-R/RW、DVD±R/RWなどのディスクについて、状態、フォーマトによって再生できないことがあります。なお、ファイナライズされていないディスクも再生できません。ファイナライズの操作については、お使いのPC等の機器や、ソフトウェアの取扱説明書を参照して下さい。

前の曲/チャプター、次の曲/チャプターに切換えできます。
また、押し続けることで、巻き戻し/早送りも操作できます。

RPT
リピート 再生ボタン。DVDを再生しているときに画面またはリモコンの「 RPT」を押すと、繰り返し再生できます。
なお、複数回押すと下記の順番でリピート方法を変更できます。
チャプターリピート →タイトルリピート →全てリピート →リピートOFF

Mp3データディスクを挿入しますと、液晶モニターに下記の画面が表示されます。



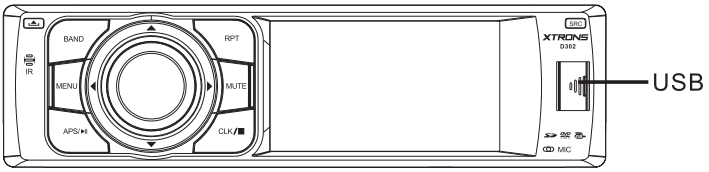
●この画面の右側は、フォルダ内のMP3ファイルが表示されています。画面をタッチするかリモコンの方向キーで曲を選択し、「Enter」で再生してください。

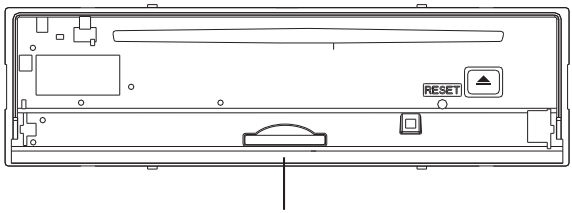
フロントパネルの取外し
フロントパネルの を押しますと、パネルは本体から外れます。

R/L
音声の出力スピーカーを切換えできます。
「右スピーカー」「左スピーカー」「ステレオ」の順番で切換わります。

→
TTL
DVDなどを再生している状態でも、このボタンで
メニューに戻ることができます。

SD/USB操作





SDカード/USBメモリの使用方法

USBメモリまたはSDカードを本製品に接続しますと、自動的に再生モードに切換えます。

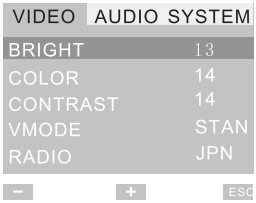
●ボタンで「再生/一時停止」が操作できます。
● ボタンで「次の曲/前の曲」「早送り/巻き戻し」が操作できます。
●「RPT」ボタンでリピート再生モードを選択、設定します。
「1曲リピート」、「フォルダリピート」「全てリピート」の3種類の方式が選択できます。

● 「BAND」ボタンで「ランダム再生」が操作できます。

システム設定

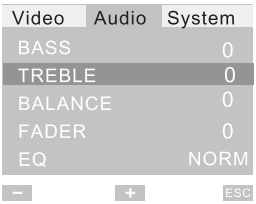
「Setup」ボタンを押しますと、下記のような設定画面が表示されます。

映像設定画面

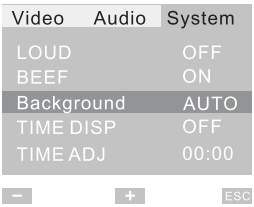


操作方法
方向キーの上下で設定したい項目を選択します。
方向キーの右でその項目の設定画面が表示されますので、
必要に合わせて数値を選択してください。
設定後、画面を閉じますと設定が有効になります。

音声設定画面



システム設定画面



システム設定

システム設定

・映像設定画面(前ページの図参照)明るさ/色合い/コントラスト/濃淡　など、
映像に関する設定、調節が行えます。

・音声設定画面(前ページの図参照)
高音/低音の設定、前後左右のスピーカーバランスなど、音声に関する設定、
調節が行えます。

システム設定画面下記の各設定が行えます。

・EQ:イコライザ設定。通常、ロック、ポップ、クラシックの4種類が選択できます。

・LOUD:ラウドネスモードのON/OFF

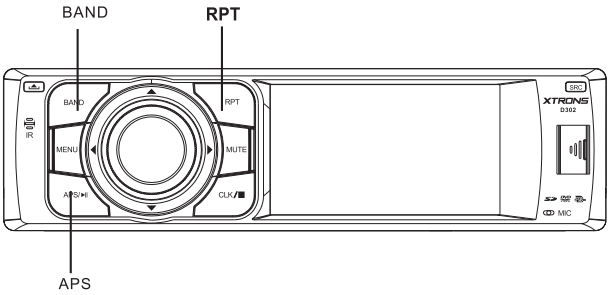
・BEEP:操作音のON/OFF

・COLOR:背景色の選択

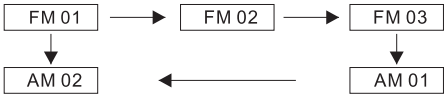
・TIME DISP:時間表示のON/OFF

・TIME ADJ:時間設定。最初は「時」が点滅しますので設定してください。
操作しないで数秒待つと「秒」が点滅しますので、設定してください。

ラジオの操作方法



AM/FM切換え
「BAND」ボタンで、AM/FMの切換え
が行えます。切換え順序は下記の通りです。



モノラル/ステレオ切換え
FM局受信時に限りますが、「ST」ボタン
でステレオ/モノラルの切換えが
行えます。「ステレオ」時「ST」ボタンは
青く光ります。「モノラル」時は
白く光ります。

ラジオ局サーチ

●手動サーチ

▲ ▼ ボタンで周波数を調節できます。
受信したい局の周波数に
合わせてください。

●半自動サーチ

⏮/◀を押しますと、それぞれの方向に自動的
にチューニングを開始し、最初の受信可能
局で停止します。また、▲、▼を長く押し
ますと、この局を
保存することができます。

AS/PS

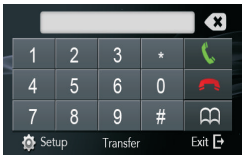
「AS/PS」ボタンを2秒程度押し続けますと、
自動的に受信可能ラジオ局を
サーチし、自動的に登録します

ブルートゥース モード

携帯電話との接続
– ブルートゥース機能登録：メインメニューの「ブルートゥース モード」を入り、或はブルートゥースが現れるまで「SOURCE」ボタンをしっかり押してください。ブルートゥース「設置」をON / OFFに変更して、接続操作ができます。

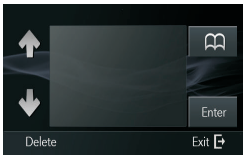
– ブルートゥース機能登録後、デバイス検索を選択して、周囲のBluetooth機器の一覧が提示されるので、その中から所望の接続相手を指定してください。任意の数字で双方に同一のパスキーを入力する必要もあります。

ご注意：一部の携帯電話はDVDプレーヤーと自動的に接続が確立されて、DVDプレーヤーを通じて、通話機能が実現できます。



メインメニュー

設置



通話履歴

通話機能

－簡単的に専用ボタンを利用して をタッチすると、通話ができます。 をタッチすると、通話完了になります。

－ をタッチすると、通話履歴、受信履歴、不在着信に関する記録が保存されます。

－接続切断あるいは携帯電話切替え場合は、「転移」ボタンをタッチしてください。

ご注意：ブルートゥース機能には、コールウェイティング機能が備えておりません。

－通信中に新たな着信があった場合、短くて優しい提示音で知らせします。

ブルートゥースメインメニューに表示されなくて、通話履歴に保存されております。 他のバンドル着信がボイスメールボックスに保存されます。

ご注意：一部の携帯電話はせめて二回提示音が出て、携帯電話あるいはサービスプロバイダが異なりもあります。

ラジオの操作方法

● 「AP/PS」ボタンを短く押しますと、登録したラジオ局を順番に3秒ずつ
受信します。再度押しますと、受信中の局を受信し続けます。

● FM/AMの切換えを行いますと、FM1、FM2、AM1などのバンドが表示されますが、
ひとつの区分につき六つのラジオ局を保存できます。▲、▼で1～6の局を
選択できます。

● AF/TA/PTY
RDS(ラジオデータ放送)機能の関連ボタン。RDS機能が搭載されていない機種
及びRDSが行われていない地域(日本)などでは機能しません。

付属品

	外観	個数
①		1
②		2
③		1

⚠ 故障の原因になりますので、付属品以外の部品は使用
しないでください。

トラブルシューティング

本製品に不具合が発生したときは、下記の各項目を確認してみてください。
改善しない場合は、当社または販売店にお問い合わせください。

■ ディスクの読み取りに関するエラー

エラーメッセージ	原因	対応方法
NO DISC	ディスクが汚れています	ディスクのクリーニングを行ってください
	ディスクが逆向きに挿入されています	正しい向きでディスクを挿入してください
	ディスクが挿入されていません	正しくディスクを挿入してください
BAD DISC	ディスクが汚れています	ディスクのクリーニングを行います
	ディスクが逆向きに挿入されています	正しい向きでディスクを挿入してください
UNKOWN DISC	ディスクが損傷しています	ディスクを取替えてください
REGION ERROR	本製品の地域コードとディスクの地域コードが合致しないため	本製品のリージョン(日本)に対応しているディスクをお使いください。

■ 一般的な不具合

症状	原因	対応方法
製品の電源が入りません	電源ケーブルのヒューズが損傷しています	電源ケーブルを交換してください
	自動車のヒューズが損傷しています	自動車のヒューズを交換してください
	その他一時的な不具合	本体をリセットしてください
リモコンが効かない	電池の残量がありません	電池を交換してください
	電池の向きが誤っています	電池を正しく装着してください
音声が出力されないまたは音量が小さい	オーディオ配線が誤っています	配線図を参照して、再度配線してください
	本体の音量が小さく設定されています	音量を上げてください

トラブルシューティング

症状	原因	対応方法
音声が出力されないまたは音量が小さい	スピーカーが故障しています	スピーカーを修理してください
	スピーカーの配線が車体に接触しています	スピーカーの配線に絶縁処理してください
音質が悪い	音質が悪い非正規ディスクを使用しています	正規のディスクをお使いください
	スピーカーの性能が本製品と合っていません	スピーカーを換えてみてください
	スピーカーの配線が誤っています	配線図を参照して、再度配線してください
	スピーカーの配線が車体に接触しています	スピーカーの配線に絶縁処理してください
エンジンを切ると保存した設定が消失します	アクセサリ電源コードとバッテリ電源コードが誤って接続されています	配線図を参照して、再度配線してください

トラブルシューティング

■ 映像出力に関する不具合

症状	原因	対応方法
映像のかわりに「WARNNING」がモニターに表示されます	ブレーキー信号ケーブルが正しく接続されていません	配線図を参照して、ブレーキー信号ケーブルをアース接続してください
縦縞、横縞など乱れた映像が表示されます	本製品の映像方式（PAL/NTSC）がモニターの方式と合っていません	モニターの映像方式を調節してください
	使用しているディスクが損傷しています	ディスクの状態をご確認ください
	映像出力配線が損傷しています	配線を交換してください
	映像配線が誤って接続されています	配線図を参照して、正しく接続してください
モニターに文字化けした文字が表示されます	一時的な動作不良です	いちど電源を切ってから再度お試しください

トラブルシューティング

■ ラジオ機能に関する不具合

症状	原因	対応方法
受信感度が悪い	自動車のラジオアンテナが伸びていない	オートアンテナケーブルの接続を確認してください
	ラジオアンテナが正しく取り付けられていない	ラジオアンテナを正しく取り付けてください
	「LOC」機能が ON になっています	「LOC」機能を OFF にしてください

■ Mp3データディスクの再生に関する不具合

症状	原因	対応方法
ディスクが再生されません	ディスクが汚れています	ディスクをクリーニングしてください
	ディスクのフォーマットが違います	対応しているフォーマットのディスクをお使いください
	ディスクが逆向きに挿入されています	正しくディスクを挿入してください

トラブルシューティング

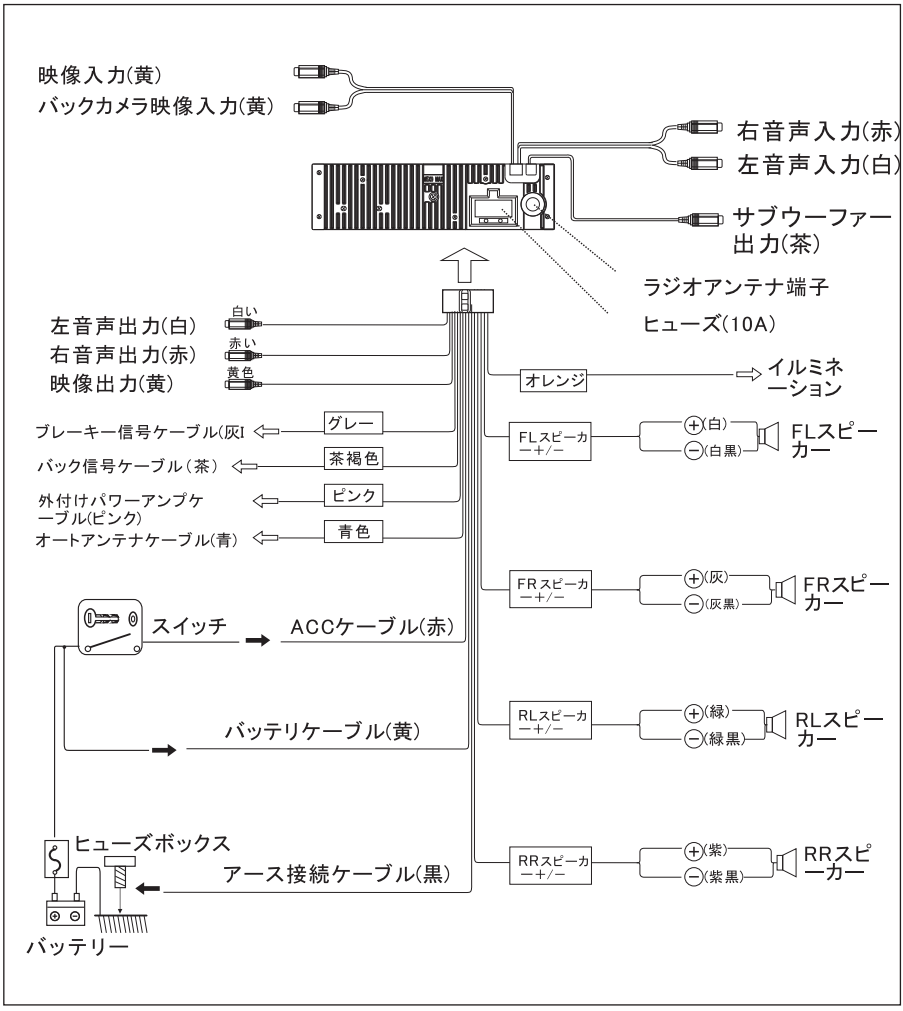
■ DVD再生に関する不具合

症状	原因	対応方法
ディスクが挿入できません	既にディスクが挿入されています	先にディスクを取り出してください
ディスクが再生されません	ディスクが損傷しています	ディスクを換えてください
	ディスクが汚れています	ディスクをクリーニングしてください
	対応できないフォーマットのディスクを使用しています	対応しているフォーマットのディスクを使用してください
	再生できないよう設定しているレイティングに該当するディスクを使用しています	レイティングの設定を変更してください
	ディスクを逆向きに挿入しています	正しい向きで挿入してください
	ディスクの地域コードと本製品の地域コートが合っていません	本製品のリージョン(日本)に対応しているディスクを使用してください

トラブルシューティング

症状	原因	対応方法
字幕が表示されません	字幕データが含まれていないディスクです	ディスクに字幕データがない場合は表示できません
言語/字幕が切換えできません	ディスクに 1 種類の情報しか含まれていません	表示できる字幕言語はディスクによって異なります
アングルが切換えできません	多アングルディスクではありません	アングルの切換の可否はディスクによって異なります
	該当部分に他のアングルデータがありません	
映像が乱れています	ディスクにコピーガードノイズが含まれています	違法コピーしたディスクは正常に再生できないことがあります
VCD ディスクで PBC 機能が使用できません	ディスクに PBC データがふくまれていません	PBC機能の有無はディスクによって異なります
VCD ディスク再生しているときにでリピート機能が使用できません	PBC 機能が ON になっています	PBC 機能を停止してください

配線図


映像入力(黄)
バックカメラ映像入力(黄)
右音声入力(赤)
左音声入力(白)
サブウーファー出力(茶)
ラジオアンテナ端子
ヒューズ(10A)
左音声出力(白)
右音声出力(赤)
映像出力(黄)
白い
赤い
黄色
オレンジ
イルミネーション
ブレーキー信号ケーブル(灰)
グレー
バック信号ケーブル(茶)
茶褐色
外付けパワーアンプケーブル(ピンク)
ピンク
オートアンテナケーブル(青)
青色
FLスピーカー+/−
(白)
(白黒)
FLスピーカー
FRスピーカー+/−
(灰)
(灰黒)
FRスピーカー
スイッチ
ACCケーブル(赤)
バッテリケーブル(黄)
RLスピーカー+/−
(緑)
(緑黒)
RLスピーカー
ヒューズボックス
アース接続ケーブル(黒)
RRスピーカー+/−
(紫)
(紫黒)
RRスピーカー
バッテリー

仕様

製品改良のため、予告なく規格を変更することがあります。
あらかじめご了承ください。

モニター

液晶モニター仕様

サイズ 3.0インチ

解像度 23.0400PIXELS

素材 ..... 低温ポリシリコンTFT

ライト ..... LEDライト内蔵

その他仕様

抵抗 4-8Ω

ヒューズ 10A

取付サイズ.....178mm（W）*50mm（H）*165mm（幅）

本体重量 1.92Kg

動作電圧 .....10.5V～14.5V（マイナスアース）

ラジオ周波数表

地域	AM/FM	周波数	自動サーチ単位	手動サーチ単位
ヨーロッパ	FM	87.5～108.0Mhz	0.1Mhz	0.05Mhz
	AM	522～1620Khz	9Khz	9Khz
アメリカ	FM	87.5～107.9Mhz	0.2Mhz	0.2Mhz
	AM	530～1710Khz	10Khz	10Khz
南米	FM	87.5～108.0Mhz	0.1Mhz	0.1Mhz
	AM	520～1620Khz	10Khz	10Khz
ロシア	FM1/FM2	87.5～108.0Mhz	0.1Mhz	0.05Mhz
	FM3	65.0～74.0Mhz	0.01Mhz	0.01Mhz
	AM	522～1620Khz	9Khz	9Khz
日本	FM	76.0～90.0Mhz	0.1Mhz	0.1Mhz
	AM	522～1620Khz	9Khz	9Khz